

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和4年6月30日(2022.6.30)

【公開番号】特開2021-115332(P2021-115332A)
 【公開日】令和3年8月10日(2021.8.10)
 【年通号数】公開・登録公報2021-036
 【出願番号】特願2020-12041(P2020-12041)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 5/04(2006.01)
 【F I】
 A 6 3 F 5/04 6 6 1

10

【手続補正書】
 【提出日】令和4年6月22日(2022.6.22)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

20

複数の遊技に跨る所定の連続演出と、
遊技媒体の差数をカウントする差数カウンタと
を備え、

所定の連続演出中において、或る遊技の最後のリールに対する停止操作がされた後に、所定の継続画像（前記或る遊技の次の遊技に所定の連続演出が継続することを報知する画像）を表示する場合があります、

30

所定の連続演出中において、前記或る遊技よりも後の所定遊技に所定の結果画像（連続演出の結果を報知する画像）を表示する場合があります、

前記或る遊技の最後のリールに対する停止操作がされた後に表示される所定の継続画像は第1の位置に表示され、前記所定遊技に表示される所定の結果画像は第1の位置とは異なる第2の位置に表示され、

差数カウンタの値が所定条件を満たした場合は、遊技の進行を停止可能とするよう構成されている

遊技機。

【手続補正2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0005
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0005】

40

本態様に係る遊技機は、
複数の遊技に跨る所定の連続演出と、
遊技媒体の差数をカウントする差数カウンタと
を備え、

所定の連続演出中において、或る遊技の最後のリールに対する停止操作がされた後に、所定の継続画像（前記或る遊技の次の遊技に所定の連続演出が継続することを報知する画像）を表示する場合があります、

所定の連続演出中において、前記或る遊技よりも後の所定遊技に所定の結果画像（連続演

50

出の結果を報知する画像)を表示する場合があります、
前記或る遊技の最後のリールに対する停止操作がされた後に表示される所定の継続画像は
第1の位置に表示され、前記所定遊技に表示される所定の結果画像は第1の位置とは異なる
第2の位置に表示され、
差数カウンタの値が所定条件を満たした場合は、遊技の進行を停止可能とするよう構成さ
れている
遊技機である。

<付記>

尚、本態様とは異なる別態様について以下に列記しておくが、これらには何ら限定される
ことなく実施することが可能である。

10

本別態様に係る遊技機は、

演出を表示可能な演出表示部と、

遊技者が操作可能な操作部材と

を備え、

所定の演出において、遊技者に操作部材を操作可能であることを示唆する操作促進表示態
様にて操作促進画像を演出表示部に表示させるよう構成されており、

操作促進画像は操作部材を模した画像であり、

操作促進表示態様は、操作促進画像にて操作部材が操作される動作を模した態様である
ことを特徴とする遊技機である。

20

30

40

50